

## 上伊那地域のめざす姿と取組の方向性

## 【めざす姿（将来の姿）】

- 首都圏と中京圏の中間に位置し、2つのアルプスをはじめとする雄大な自然の中、ゆとりある生活が営まれ、定住・移住、観光・交流で国内外の多くの人にも選ばれ続ける地域となっている。
- リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通により、ヒトやモノの流れが活発化し、産業振興や地域の活性化が加速している。

## 『ひとづくり』

- 一人ひとりのライフスタイルに応じた幅広い働き方と、多様な価値観を受け入れる柔軟性が企業や地域に根付き、自己実現ができる場所として、移住やUターンが進んでいる。

## 『まち・暮らしづくり』

- 高い技術力を有する製造業の集積が進み、地域の基幹産業として、デジタル化や脱炭素といった社会の変化に対応しながら付加価値の高いものづくりを行い、国内外での競争力を高めている。
- 農林業における次世代への知識・技能の継承や、先端技術の導入が進み、豊かな風土を活かした持続可能な産業として発展している。

## 『交流圏域づくり』

- 自然と農業が織りなす美しい景観、地域に伝わる文化など、ローカルな魅力を活かした観光コンテンツが世界的に高い評価を得ている。
- 地方回帰、働き方や暮らし方の多様化の流れを追い風に、地域内外の多様な人や企業・団体が、様々なかかわりの中で地域の担い手として活躍している。

## 『脱炭素社会づくり』

- 産学官民が一体となった脱炭素の取組が進み、豊富な森林や水資源、日照時間の長さを活かした木質バイオマスや水力、太陽光といった再生可能エネルギーの活用が拡大している。

## 【取組の方向性】

### 1 ひとつづくり

#### (1) 地域産業の担い手の確保・育成

| 取組内容   | 分野    |
|--|-------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・新規就農者の確保・育成のため、JA 上伊那等の関係機関と連携し、<u>就農相談や研修を実施するとともに、スマート農業の導入を推進する。</u></li><li>・子どもたちの農業への関心を高めるため、「西天竜幹線水路」等の農業水利施設の見学や農家との交流を通して、農地開発の歴史、現在の課題や今後の展望など、<u>地域の農業に係る総合的な学びの場を提供する。</u></li></ul> | 農業    |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・林業従事者の確保・育成のため、<u>学生向けの林業体験学習による林業の認知度の向上や、林業総合センターと連携した林業技術者養成講座の開催、スマート林業の導入促進等による就労環境の改善を図る。</u></li></ul>   | 林業    |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・製造業従事者の確保・育成のため、<u>企業・関係団体と連携した製造業の魅力発信を行い、文系学生や女性など多様な人材の活躍を促進するとともに、南信工科短期大学校における先進的・実践的な技術の習得やリカレント教育（在職者訓練）の更なる充実を図る。</u></li></ul>   | 工業    |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・建設業従事者の確保・育成のため、建設業協会等の関係機関と連携し、<u>測量・設計・工事といった建設業の魅力・やりがいを体感できる学びの場を提供する。</u></li></ul>  | 建設    |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・学生や保護者への地元企業の認知度向上のため、<u>企業や関係団体と連携した就活イベントの開催や、SNSを活用した情報発信を進める。</u></li></ul>   | 若者    |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・アフターコロナを見据え、外国人材の受入拡大に向け、<u>企業のニーズや受入れに当たっての課題の把握を行う。</u></li></ul>   | 外国人   |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・移住・定住の一層の促進のため、<u>移住希望者・求職者の目線に立ち、暮らしの魅力と仕事の情報をセットにした、上伊那地域全体での広域的な情報発信を進める。</u></li></ul>  | 移住・定住 |

(2) 郷土に誇りと愛着を持てる人材の育成

| 取組内容   | 分野 |
|--|----|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・生きる力を育むキャリア教育の推進のため、現在の産学官の連携を、<u>広く地域住民と連携した取組へ展開していく</u>。また、南信州地域と連携した研修の実施や情報交換を行い、<u>伊那谷全体での人材育成を進める</u>。</li><li>・学校と地域が連携・協働した地域ぐるみでの教育活動を推進するため、「<u>信州型コミュニティスクールコーディネーター</u>」を育てる研修・啓発活動の実施や、「<u>地域連携・協働フォーラム</u>」での意見交換等を行う。</li></ul> | 教育 |

## 2 まち・暮らしづくり

(1) 産業の振興と活力ある地域づくり

| 取組内容   | 分野 |
|--|----|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・農業経営体の経営体質強化のため、<u>小麦の新品種導入による収益の向上・安定化や、スマート農業の導入による省力化・効率化を進める</u>。また、スマート農業の導入に向け、<u>ほ場の大区画化への再整備を進める</u>。</li><li>・農業用水の安定確保のため、市町村や土地改良区と協議を進めながら、<u>基幹的農業水利施設の計画的な長寿命化を進める</u>。</li></ul> | 農業 |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・林業事業体の経営強化のため、<u>スマート林業導入推進による省力化・効率化や、経営の安定化に向けた助言を行う</u>。</li></ul>   | 林業 |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・基幹産業である製造業の活性化のため、<u>成長期待分野への展開支援や、「NICE 伊那」等と連携した協働ロボットの導入促進、市町村と連携した企業や研究開発機能・本社機能の誘致</u>に取組む。</li></ul>  | 工業 |

(2) 安全・安心の基盤整備、豊かな自然環境の保全

| 取組内容  | 分野 |
|---|----|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・南海トラフ地震や豪雨災害に備え、<u>河川改修や土砂災害対策の推進、地区防災マップの作成支援等を行い、地域防災力の向上を図る</u>。また、<u>対策が必要な農業用ため池について防災工事を進める</u>。</li></ul>         | 防災 |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・医療提供体制の強化のため、「<u>ドクターバンク</u>」による医師の誘致や、<u>医学生への支援を行い、医師確保を進める</u>。また、<u>医師不足地域に所在する医療機関への支援を行う病院に対し、支援を行う</u>。</li></ul> | 医療 |

| 取組内容  | 分野 |
|---|----|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの健やかな育ちを支援するため、「<u>地域の子育て支援体制あり方検討会</u>」での検討や、<u>里親等の子育てに関わる人材の確保・支援を進める。</u></li> </ul>   | 福祉 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の社会参加を推進するため、<u>地域の伝統文化をテーマにした高齢者と若者との交流の場づくり</u>や、<u>各地域で高齢者の地域活動推進に取り組むコーディネーターの連携強化</u>を進め、高齢者の生きがいつくり、活動の場づくりに取り組む。</li> </ul> | 福祉 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路の安全確保のため、合同点検結果に基づき<u>対策が必要な箇所の交通安全施設の整備</u>を進める。</li> <li>・橋梁やトンネル、砂防施設等、<u>公共土木施設について、長寿命化計画に基づき計画的な修繕</u>に取り組む。</li> </ul>      | 道路 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通の確保のため、「<u>長野県地域公共交通活性化協議会上伊那地域別部会</u>」における意見交換や、<u>JR 飯田線や路線バス・高速バスの利用促進</u>を行う。</li> </ul>                                      | 交通 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な自然環境を次世代に引き継いでいくため、<u>中央アルプス・南アルプスをはじめとした自然公園の保護と利活用</u>を進める。</li> </ul>   | 環境 |

### (3) 子育てと学びの環境整備

| 取組内容  | 分野   |
|---|------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT 機器を活用した学びの促進のため、<u>教員研修の実施</u>や、<u>市町村・学校間での情報共有の推進</u>、<u>企業と連携したプログラミング教育の実践</u>などを進める。</li> <li>・地域部活動の推進のため、<u>拠点校における取組の情報共有</u>や、<u>指導者の確保・育成</u>を進める。</li> </ul>                       | 教育   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習の推進のため、<u>社会教育関係団体</u>や、<u>NPO、ボランティア団体、企業、各種学校との連携・協働</u>による多様な学習機会の充実を図る。</li> </ul>  | 生涯学習 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツの振興による健康増進・社会の活性化のため、<u>スポーツ推進委員</u>や<u>競技団体、公民館、市町村等と連携</u>し、「<u>上伊那スポーツフェスティバル</u>」の開催や、<u>指導者の資質向上</u>に取り組む。また、令和10年の「<u>国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会</u>」の開催に向けた<u>施設や組織体制の整備</u>を進める。</li> </ul> | スポーツ |

### 3 交流圏域づくり

#### (1) 広域観光の推進

| 取組内容   | 分野 |
|--|----|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・「リニア中央新幹線」や「三遠南信自動車道」の開通を見据え、滞在型観光の推進のため、<u>南信州地域・木曽地域と連携した観光コンテンツの掘り起こし、磨き上げを行う。</u></li><li>・アフターコロナにおけるインバウンドの取り込みに向け、<u>情報発信・受け入れ態勢の整備を進める。</u></li></ul> | 観光 |

#### (2) 交流の促進

| 取組内容   | 分野    |
|--|-------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・つながり人口による地域活力の維持・向上のため、「<u>お困りごと trip</u>」の展開や、「<u>おためし立地チャレンジナガノ</u>」の利用促進により、<u>地域課題の解決等を通じた連携・協働を推進する。</u></li></ul> | 交流    |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・リニア中央新幹線の開通を見据え、地域間の交流促進のため、<u>バイパス事業を推進する。</u>また、リニア長野県駅からの<u>広域二次交通について、「リニア伊那谷自治体会議」で検討を進める。</u></li></ul>           | 道路・交通 |

### 4 脱炭素社会づくり

#### (1) 脱炭素社会の実現に向けた体制整備

| 取組内容  | 分野  |
|---|-----|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・産学官民連携で共創する脱炭素地域づくりを推進するため、<u>産学官民が連携した取組の仕組みづくりと取組の実践（協働）、企業を対象にしたセミナーの開催等による意識啓発を行う。</u></li></ul> | 脱炭素 |

#### (2) エネルギー自立地域に向けた取組の推進

| 取組内容   | 分野          |
|--|-------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・農業用水を活用した小水力発電の建設を促進するため、<u>施設管理者の機運の醸成や、適地調査を進めるとともに、関係団体と連携し、事業化を検討する取組を支援する。</u></li></ul> | 脱炭素<br>(農業) |

| 取組内容   | 分野          |
|--|-------------|
| ・木質バイオマスエネルギーの地消地産を推進するため、「 <u>上伊那木質バイオマス利用推進協議会</u> 」での意見交換や、 <u>未利用材の有効利用を進めるための技術的支援</u> を行う。 | 脱炭素<br>(林業) |
| ・製造業における脱炭素化（グリーン化）を推進するため、「 <u>県産業振興機構（グリーンイノベーションセンター）</u> 」の活用や、「 <u>省エネ導入支援制度</u> 」の利用を促進する。 | 脱炭素<br>(工業) |
| ・CO2 排出量の削減のため、 <u>公共交通機関の利用を促進</u> する。  | 脱炭素<br>(交通) |

(3) CO2 吸収増に向けた取組の推進

| 取組内容   | 分野 |
|--|----|
| ・CO2 の吸収源・貯蔵庫である森林の整備を進めるため、 <u>森林経営計画に基づく適切な管理を促進</u> するとともに、 <u>主伐・再造林の取組を推進</u> する。 | 環境 |